

# 広報むなかた むなかた タウンプレス

宗像市公式ホームページアドレス  
http://www.city.munakata.lg.jp/  
メールアドレス  
koho@city.munakata.fukuoka.jp

発行：宗像市 〒811-3492 福岡県宗像市東郷 1-1-1  
代表：総務課 ☎0940-36-1121 FAX 0940-37-1242  
編集：情報政策課広報編集係  
☎0940-36-1055 FAX 0940-34-2002

毎月1日・15日発行

今月の紙面から

## 平成23年8月15日号

乳幼児・子ども医療制度の対象が「小学2年生まで」を「小学6年生まで」に拡大	2
合併後の新たなまちづくりのために、「合併検証シリーズ」	3
大人用の食事と一緒に離乳食を調理 赤ちゃん一家のごはん作り教室、「健康むなかた21」	20
平成22年度の行政経営改革プランの実績	4
両市の友好交流に一役 金海市で親善大使任命式、「国際交流」	7
平泉と小笠原諸島は… 世界遺産委員会の結果、「世界遺産への道」	9
「水切り」で生ごみもCO2も削減!、「みんなで3R」	12
一人で悩まないで、困った時は…「ゆい」相談室へ、「メッセージ」	13
太陽光発電システムの契約は慎重に、「転ばぬ先の杖」	19

1~5	5~9	10~11	12	13	14	15~19	19	20
行政	学びの里	防災特集	環境	男女共同参画	カレンダー	お知らせ	市民協働	健康・福祉

### 安全・安心へまた一歩 県内初 国土交通省と 災害時応援協定を締結

市では、地震や洪水など大規模災害の被害拡大や二次災害を防止することを目的に6月28日、国土交通省九州地方整備局北九州国道事務所と「大規模災害時の応援に関する協定」を締結。県内の自治体では初の協定締結です。

#### 災害時の連携・支援がより円滑に

調印式には谷井博美市長をはじめ、北九州国道事務所の世利正美所長らが出席しました。谷井市長は「大島や地島の離島がある宗像市にとって、大規模災害時の離島の情報収集が課題だったが、今回の協定で



応援協定を取り交わした谷井市長(右)と世利所長

また、世利所長も「九州地方はゲリラ豪雨など災害が多い地域です。地域の災害時支援は国の使命。災害の未然防止にも市と一緒に取り組み、ますます地域の安全・安心を図っていききたい」と語りました。

災害発生時に被災状況を映像で確認  
それでは、今回の協定でどのようなことが可能になったのか、いくつか紹介します。

例えば、市内で土砂崩壊や地すべりなどの大規模な災害が発生した場合に、九州地方整備局が所有するヘリコプターの出動を依頼することができます。



大規模な災害発生時には九州地方整備局の職員がヘリコプターで被災状況を確認することができます

#### 緊急現地調査などで復旧の支援も

災害発生場所に九州地方整備局職員の派遣を依頼することができます。土砂崩壊や地すべりによる通行不能箇所を把握し、被災箇所の写真撮影や簡易測量を実施し、宗

### たにい ブログ・フォト日記

広報紙15日号で毎月、市HP <http://www.city.munakata.lg.jp/> に掲載している市長ブログを紹介しています。  
■問い合わせ先 秘書課 ☎(36)0890



宗像アクアクラブの活躍を期待しています

7月22日(金)、8月に開催される「平成23年度全日本6人制バレーボールカップ女子選手権大会」に出場する宗像アクアクラブのみなさんが、市役所へ表敬訪問に来てくれました。

### みなさんの意見を反映 パブリック・コメント 第二次宗像市道路網整備計画

■問い合わせ先  
建設課建設係 ☎(36)1577  
【詳細記事2ページ】

### 台風 に 備えよう 防災特集

■問い合わせ先  
生活安全課 ☎(36)5050  
【詳細記事10~11ページ】

市広報編集係では、常用漢字と新聞用字用語集を基本に、市独自の用字用語を定めて編集しています。電話=☎、ファックス=FAX、メール=M、ホームページ=HPとして表記しています。また、市民のみなさんの居住地は、コミュニティ地区名で表記しています。